

Earthquakes with intensity scale upper 6 or above are increasing nation-wide after Great Hanshin-Awaji Earthquake.

阪神大震災以降震度6強以上の地震が日本全国で急増!! しています。

				震度6強 静岡県東部震災 (2011年11月)	震度 7 北海道回报東京地震 (2018年9月)	Ċ.
1					3CP 株式会社	10

Great East Japan Earthquake – Our Track Record 1

東日本大震災での実績1

当社は、東日本大震災直後に内閣府の要請により、3月23日より約3ヶ月岩手県復興支援活動を行いました。



At the request of the Cabinet Office right after GEJE, we supported reconstruction activities in Iwate Pref. for about three months from March 23.



Shuwa Group donated JPY40 million, a part of kerosense sales proceeds (JPY10 per 18 liters), to Iwate Children's Education Fund.

Kumamoto Earthquake – Our Track Record



■資源エネルギー庁の要請により熊本県阿蘇市内牧にて九州電力の移動電源車に給油 2016年4月21日(木)早朝1時~24時約2週間の救援活動



Supplied fuel to mobile power supply vehicles of Kyushu Electric at Uchimaki, Aso-City, Kumamoto Pref. at the request of the Natural Resources and Energy Agency. Relief activity for about 2 weeks from April 21, 2016.

West Japan Heavy Rain – Our Track Record

西日本豪雨被害での実績

■豪雨により浸水災害にあった広島の呉市で2018年7月11日から13日まで支援活動を行いました。



Relief activity at Kure-City, Hiroshima Pref. flooded with heavy rain from July 11 to 13, 2018.

How Oil Shipment Was Restricted

各油種出荷制限の経緯

Human life first priority. Then comes recovery and reconstruction.

National and local governments restrict shipment of valuable fuel.

<u>大震災が発生すれば人命が第一。</u> <u>第二・第三が復旧・復興となる為、</u> <u>国及び県は貴重な油を出荷制限致します。</u>

- In GEJE, petroleum stockpiling facilities and distribution equipment like tank trucks were damaged.
- Emergency generators at telecom and medical facilities, data centers, major distributors, etc., stopped in a short time without fuel supply.
- Became clear that safe and reliable fuel supply system is needed at the time of emergency.

- ●東日本大震災では、石油の燃料保管 施設及びタンクローリー等の物流施 設が被災。
- ●被災地の通信関連施設や医療関連施設、データーセンター、流通大手などのライフラインとなる施設に石油が供給されず非常用発電機が短時間で停止。

●緊急時での安全、確実な石油の供給 体制が必要となることが分かった。

BCP 対策 石油保管提案書



シューワグループ 日本 BCP 株式会社

↑2011.3.11コスモ石油 千葉製油所のタンクが炎上



2011.3.25岩手県釜石市:岩手県オイルターミナルにて

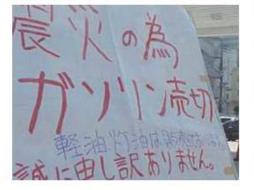
Shortage of Fuel at GEJE

東日本大震災での石油不足

- Restriction of shipment on primary distributors.
- Tank trucks were not available in Kato area as they were used by the primary distributors who had been hit in coastal line of Tohoku.
- Shortage of gasoline and kerosene not only for business use.
- Confusion spread beyond disaster area, in Kanto area as well.

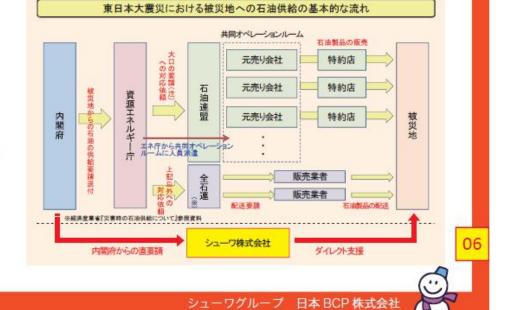
- ●元売りメーカーの出荷制限。
- 東北沿岸の被災の為、元売メ ーカーの要請により、関東地 区のタンクローリーの確保が できなかった。
- ●業務用にかかわらずガソリン ・灯油など石油不足。
- ●被災地だけでなく、関東地区 で大混乱が起きた。

BCP 対策 石油保管提案書





†東北、関東各地に広がったガソリンスタンドへの 長蛇の行列



Importance Of Fuel In Emergency And Likelihood Of Disaster Within 30 Years

災害時・石油の重要性と30年以内の震災確率

- Fuel as the "Last Fort" Fuel reconfirmed as the most important energy source that will be used in recovery/reconstruction in the National Resilience Plan.
- Must prepare tank trucks and drums for petroleum product distribution in normal times, which will be used to carry fuel to emergency power generators.
- Stockpile more than small amount of fuel in normal times in preparation for emergency.
- Large scale oil tanks located along coastline. Inland stockpiling safer to avoid disaster.

●石油は『最後の砦』。

国土強靭化計画にも石油は「今後 も活用していく復旧・復興には最 重要なエネルギー源」としての再 確認。

緊急時用の非常用発電機の燃料として、
平時より石油製品の配送ができるタンクローリー・ドラム缶の整備が必要。

●<u>緊急時を考慮して、平時より少量</u> から石油燃料の保管が必要。

●大規模石油タンクは沿岸部に多く 、災害リスクが高く内陸部での燃料保管が安全。



).1)).2) .68)

Purpose of Fuel Stockpiling Proposal



Promoting defensive stockpiling of fuel for socially important infrastructure

- In case of big earthquakes, long distance delivery of fuel will become difficult.
- In order to secure operational continuation of important social infrastructure, responsible entities must defensively stockpile necessary fuel.
- In many cases, stockpile stays less than 3 days.

The Revised Oil Stockpiling Law allows entrustment of fuel stockpiling to private companies.

「社会的重要インフラ」における「自衛的備蓄の推進」

●巨大地震等が発生した場合、道路・航路等のインフラ網の復旧に時間を 要し遠隔地からタンカーやタンクローリーによる石油の長距離輸送が困 難になることが想定される。

●このため、「社会的重要インフラ(Critical Infrastructure)」と呼びう る、地方自治体(含、消防・警察、高下水貨幣、病院、放送、通信、金 融等の業務継続を確実にすべく、こうした「社会的重要インフラ」を担 う主体(需要家側)は燃料の「自衛的備蓄」を進めるべき。

●資源エネルギー庁で実施中の調査(中間集計結果)によれば「3日以上」の自家発電用燃料は放送、通信、金融の関連時節と災害拠点病院(中間集計段階で集まった計607件)のうち5割弱(47%)にとどまる。各所官省による働きかけに併せ資源エネルギー庁としても、現在進めている品質劣化対策の研究成果を提供する等の協力を進めていく。

資源エネルギー庁 平成26年5月

▶自社で石油備蓄を確保することで災害に強いリスク管理ができる

◆BCP対策の見直しとして7割の企業がエネルギーの確保を検討。

経済産業省の改正石油備蓄法施行により、石油製品の備蓄に ついて民間業者に直接委託できるようになった。

News Release	転 加 定 来 自 に 来 自 に 来 自 に 来 自 に 来 自 に 来 自 に 来 自
	平成24年10月30日 資源エネルギー庁
<u>11月から改正石油値</u> ~災害時の石油・LPガスの	<u>青蕎法が施行されます</u> 供給に関する休制の強化~
「災害時における石油の供給不足への 関する法律等の一部を改正する法律」	1会にて成立、9月5日に公布されました 0対処等のための石油の債蓄の確保等に が、11月1日から施行されます。 「スの供給に関する体制が強化されます。
行うべき燐蓄について定めたものです	る経験を踏まえ、災害時の石油供給体制
その他 石油製品の鑽著の管理についてに ります。	は民間事業者に直接委託できるようにな
※経済産業省『11月から改正石油備蓄法が施行	されます」参照

BCP 対策 石油保管提案書

Bosai Accord with Osaka Prefectural Government

大阪府庁との防災協定

In March 2016, Shuwa signed the accord to cooperate in supply of kerosene, etc. to evacuation centers at the time of disaster.

2016年3月25日 大阪府庁との防災協定締結



松井一郎大阪府知事から弊社矢野社長へ感謝状の贈呈(左:松井知事 右:弊社矢野社長)



■防災協定締結式

3月25日、大阪府庁とシューワは「災害時における 避難所等への灯油等の供給協力に関する協定」を 締結した。

定要を交わす矢野自 ■松井一郎知事より頂いた感謝状 災害時避難所へ灯油供給 阪府と防災協 定縮 QOL向上に寄与されま したので深く感謝の意を 表します 平成28年3月25日 シューワグループ 日本 BCP 株式会社

BCP 対策 石油保管提案書

Our Effort for Better Fuel Supply

CONFIDENTIAL

燃料供給対策における自社の取組み

■国内大学初!大規模災害時の燃料輸送に関する協力・研究体制を構築

Research on fuel transportation at the time of large-scale disaster with Kansai University. First Japanese university to do such research



■給油訓練の定期的実施

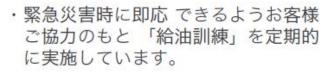
関西大学とシューワ株式会社は、大規模災害時の効果的な 燃料輸送についての共同研究に係る協定および大規模災害 時における石油燃料配送に関する基本契約を締結すること となり、10月27日に関西大学千里山キャンパスにて調印 式を執り行いました。

- Periodic fuel supply training
- Participated in NTT Docomo's disaster prevention training.
- Periodical fuel supply training with customers.

 ・平成29年12月4日にNTTドコモ グループの防災訓練に参加しました。











BCP 対策 石油保管提案書

シューワグループ 日本 BCP 株式会社



- ■会社名 日本BCP株式会社 (BCPとはBusiness Continuity Planの略)
- ■所 在 地 本社 東京都千代田区神田鍛冶町3-7-33 神田駅前プラザ7F TEL: 03-5289-0223 FAX: 03-5289-0235
 - 本部 大阪府堺市中区陶器北244-5 TEL: 072-230-5888 FAX: 072-230-5887
- ■設 立 日 平成29年9月1日
- ■資本金 9,800万円
- ■株 主 シューワ株式会社(100%)
- ■決算期 9月30日
- ■役 員 代表取締役社長 木崎 光章 取締役副社長 矢野 秀和

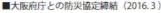
加盟団体

社会貢献活動

関する協定

- ●日本物流協同組合 ●一般社団法人 日本内燃力発電設備協会 ●一般社団法人 日本発電機負荷試験協会
- ●一般社団法人 全国BCP協議会
- ●一般社団法人 日本エネルギー設備保安推進協会





関西大学との防災協定締結(2017.10)



■大阪市との防災協定締結(2018.1)

Company Profile

Name:	Japan BCP Inc.
Location:	Head Office Tokyo Head Qtr. Osaka
Establishment:	Sept 2017
Capital:	JPY98 million
Shareholders:	Shuwa 100%
FY End:	Sept. 30
Directors:	CEO M. Kizaki

20190129